

仕様

周波数範囲：	2400～2483.5MHz
使用周波数：	2402～2480MHz
変調方式：	GFSK
受信感度：	-92dBm
占有周波数：	4MHz
イヤホンマイクコネクタ：	φ3.5ミニジャック
使用電源：	リチウムポリマー
電池使用時間：	約18時間
消費電力：	82mW
保存温度：	-10℃～+60℃
使用温度：	0℃～+50℃
外形寸法：	40mm (W) x64mm (H) x12mm (D) (突起物含まず)
質量：	28g (電池含む)
付属品：	耳掛け式イヤホン

AZD-201R

2.4GHz デジタルワイヤレスガイドシステム受信機

取扱説明書

このたびはアツデンの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読み下さい。お読みになった後は、後日お役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管して下さい。

特長

- ◆2.4GHz帯のデジタルデータ通信でデジタル音質のクリアな会話見通し距離は直線で20～50mをカバー
- ◆傍受なし・混信なしで安心快適受信
- ◆海外でも使用可能なISMバンドを使用。海外出張にも持ち出せます
- ◆超軽量コンパクト設計。受信機はIDカード感覚で持ててストレスフリー
- ◆10チャンネル対応

保証書

本書は下記の保証規定により、無料修理を行なう事をお約束するものです

機種名		AZD-201R	
お客様	ご住所	〒 _____ ☎ _____	
	e-mail	_____	
	お名前	_____	
保証期間		_____ヶ月	
取扱販売店	住所	_____	
	店名	_____	
お買い上げ日		_____年	_____月 _____日

保証規定

保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理致します。

次のような場合には保証期間内でも有料修理になります。

水害、落雷、異常電圧その他天災地変による故障

お買い上げ後の輸送、落下等による事故および損傷

本保証書のご提示がない場合

本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合は、修理をお引き受けできません

不当な修理および改造をした場合は、修理をお引き受けできません。

修理品の送料に関しては、本保証に含まれておりませんので予めご了承下さい。



安全上のご注意

必ずお守り下さい

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

危険 この表示の欄は「違法行為となる」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

この様な絵表示は、気をつけて頂きたい「注意喚起」内容です。

この様な絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この様な絵表示は、必ず実行して頂きたい「強制」内容です。

注意

指定以外の電池は使用しないで下さい。また、新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しないで下さい。電池の破裂液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。

異常に温度が高くなる所に置かないで下さい。
・機器表面や部品が劣化するほか故障の原因になることがあります。
・ストーブなど暖房器具の近くに置かないで下さい。

雨や水滴などがかかる場所に設置、保管しないで下さい。
・機器表面や部品が劣化するほか故障の原因になることがあります。
・水や異物が入ると火災や感電の原因になります。

電池を機器内に挿入場合は、極性表示（プラス【+】とマイナス【-】の向き）に注意し、機器に有る表示通りに入れて下さい。間違えますと電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

長時間使用しないときは、電池を取り出しておいて下さい。電池から液が漏れて、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。もし、液が漏れた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れて下さい。また、万一、漏れた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流して下さい。

アツデン 株式会社

https://www.azden.co.jp e-mail : sales@azden.co.jp

本社 〒181-8533 東京都三鷹市上連雀1丁目12番17号

営業部 TEL 0422-55-5115 FAX 0422-55-0131

PRINTED IN JAPAN 060-36106C01



警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、必ず電源プラグ（またはACアダプター）をコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源を切り、電源プラグ（またはACアダプター）をコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- この機器を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。



電源プラグをコンセントから抜くこと



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないで下さい。火災の原因となります。



注意

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- この機器の上に重いものを置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



- 電源プラグ（またはACアダプター）を抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグ（またはACアダプター本体）を持って抜いてください。
- 濡れた手で電源プラグ（またはACアダプター）を抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- お手入れの際は、安全のため電源プラグ（またはACアダプター）をコンセントから抜いて行ってください。
- 旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグ（またはACアダプター）をコンセントから抜いてください。



ACアダプターを使用する機器のみ

- この機器には、専用のACアダプターをご使用ください。それ以外のものを使用すると火災の原因となることがあります。
- ACアダプターは、布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。

使用上のご注意

- 購入時には充電されていませんので、お使いいただく前に必ず充電してください。
- レシーバーを使用していないときでも、バッテリーは少しずつ放電しています。お使いいただく前には、バッテリーを充電することをお勧めします。
- バッテリーを長くもたせるためには、できるだけこまめにレシーバーの電源をオフにすることをお勧めします。
- バッテリーの特性上、十分に充電された状態でも、バッテリーが低温になると使用時間が短くなります。
- バッテリーを充電するときは、事前に放電したり、使い切る必要はありません。
- 充電直後や使用直後は、バッテリーが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電は、周囲の温度が10°C～35°Cの場所で行ってください。低温または高温の場所で充電すると、十分な充電ができなかったり、バッテリーの劣化につながる場合があります。
- 十分に充電しても使用できる時間が著しく短くなったときは、バッテリーの寿命と考えられます。このときは新しいバッテリーと交換してください。
- 長期間使用しない場合は、高温の場所や湿度の高い場所を避けて保管してください。

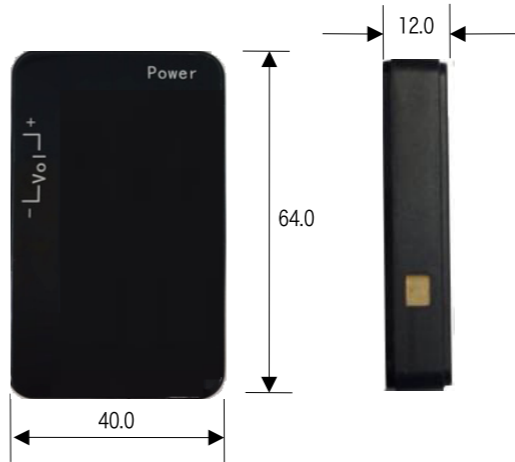


Li-ion

リチウムイオン充電電池のリサイクルにご協力を

ご使用済みのリチウムイオン充電電池は貴重な資源です。再利用いたしますので廃棄しないで、リチウムイオン充電電池リサイクル協力店にご持参ください。リサイクルについて 購入販売店及び販売元までお問い合わせください。

外観図

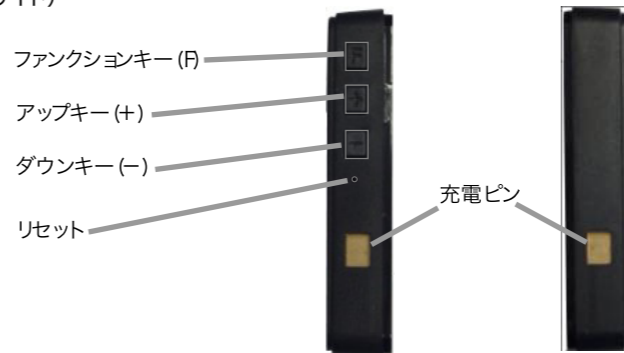


表示部



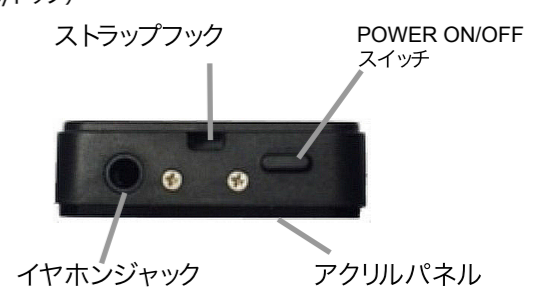
各部の名称

(側面/サイド)



各部の名称

(上部/トップ)



操作方法

- ① 電源 ON/OFF (POWERスイッチ)
電源OFFの状態、イヤホンコネクターをイヤホンジャックに差込みPOWERスイッチを軽く押すと、電源ONの状態になります。7セグメントがたて線/よこ線のいずれかが点滅します (②受信を参照)。
電源ONの状態、POWERスイッチを長押しすると、電源OFFになりアクリルパネルに何も表示されなくなります。
- 電池残レベルを確認したい場合■
電源ONの10秒後に電池残レベル (9～1、L) を3秒間表示します。
9：フル充電 (およそ18時間使用可能です)
8～1：表示の数字のおよそ2倍の使用時間になります
L：すぐに充電してください
- ② 受信
電源を入れて受信している場合は、7セグメントのよこ線が点滅します。
電源を入れて受信していない場合は、7セグメントのたて線が点滅します。
- ③ 音量調整
本体横のアップキー (+) とダウンキー (-) で音量調整できます、最小音量は0、最大音量は“9”(10) で3秒間表示します。
- ④ グループ (チャンネル) 番号の確認方法
電源ONの状態ファンクションキー (F) を軽く押すと、設定中のグループ (チャンネル) 番号が3秒間表示されます。
- ⑤ グループ (チャンネル) 切替え
グループ (チャンネル) を切替えたい場合は、ファンクションキー (F) を押しながらアップキー (+) やダウンキー (-) 押して設定します。グループ (チャンネル) は3秒間表示します。
- ⑥ リセット
本体を充電した状態でも電源ONできない場合、細い針状のピンでリセット穴を軽く押してください。
- ⑦ 充電
20連充電器で受信機を充電中の場合、7セグメントの周りをぐるぐると点滅表示されます。充電完了時は、Fが1分間表示され、その後何も表示されなくなります。フルに充電されている場合、アクリルパネルに何も表示されません。